

防災団ニュース

(稲毛スカイタウン自治会・防災団 2026年9月発行)

7月28日(火)午後4時27分、熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード7.1、最大震度7の地震(令和8年熊本地震)が発生しました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

【 地震への備え 】

千葉市直下地震を想定した市のハザードマップでは、スカイタウンは震度6弱～6強の「揺れ」が想定されていますが、建物の被害や津波のリスクは低く、比較的安全な場所といえます。しかし、スカイタウン以外で発生した電気、上下水道、ガス、交通・物流といった「ライフラインの被害」の影響は当然想定しなければなりません。

熊本地震では、人的被害や建物被害のほか、猛暑の続くなか発生したことから、発生直後、特に停電や断水といったライフラインの被害が被災された方の大きな負担となりました。

熊本県の資料(8月4日時点)によれば、

- ・電気は、地震発生から4日後の8月1日に高圧配電線(※)への送電が完了。1週間後の8月4日には停電が概ね解消。

※高圧配電線：電柱の一番高い位置に3本並んで張られている電線。ここから変圧器で低圧(100V／200V)に落として家庭等に送る。

- ・水道は、地震発生から3日後の7月31日時点で10市町の約79,100戸で断水。1週間後の8月4日時点でも4市町の約44,380戸で断水。8月末日途で解消見込み。

となっており、断水は停電よりも解消に時間がかかるようです(8月28日断水解消)。

スカイタウンは、災害が発生した場合「在宅避難」が基本です。火災等、自宅で過ごすことができない人については管理センターでの避難が可能ですが、30名程度までになります。

また、スカイタウンの市の指定避難所は西小中台小学校ですが、収容人数は地域で1,050名と多くの方が避難することが出来ないため、スカイタウンは在宅避難を基本としています。

在宅避難を基本とするスカイタウンで生活されている皆さんには、**ご自分・ご家族の命と安全を守る**ため、「揺れ」と「ライフラインの被害」への備えなど是非お願いします。

【 揺れへの備え 】

スカイタウンの想定震度は6弱から6強になっています。しかし、長周期地震動が発生した場合は、揺れは大きくなります。

長周期地震動は、揺れの1往復するのにかかる時間(周期)の長いゆっくりとした大きな揺れ

